科学英語表現法 (Technical English Writing)

専攻	選択・必修	開設時期	単位数	授業形態	担　当
教養	必修	2 年後	2	講義	吉留文男

【授業の概要】
テキストの読解をとおして科学技術英語の構成・表現を学ぶことで、英文アブストラクトを書くために必要な知識・英語力を身につける。

【学修の進め方】
テキストの読解をとおして科学技術英語の構成・表現を学ぶことで、英文アブストラクトを書くために必要な知識・英語力を身につける。授業の理解を高めるために予習復習が必須である。

【授業の概要】	【授業項目】	【内　容】
1 回	オリエンテーション	講義・評価について
2 回	UNIT 1	Getting Started　英作文について
3 回	UNIT 2	Narration 時間の流れ
4 回	UNIT 3	Description (1) 場所の描写
5 回	UNIT 4	Description (2) 人の描写
6 回	UNIT 5	What is a Paragraph?
7 回	UNIT 6	Essay
8 回	UNIT 7	Process 順序
9 回	UNIT 8	Definition　定義
10 回	UNIT 9	Classification　分類
11 回	UNIT 10	comparison and Contrast　類似点と相違点
12 回	UNIT 11	Cause and effect　原因と結果
13 回	UNIT 12	Argumentation　説得力のある文
14 回	UNIT 13	letter Writing　　手紙
15 回	期末試験	これまでの授業で学習した内容に関する問題を出題する
16 回	答案返却など	期末試験の答案を返却し、解答解説を行う。

【到達目標】	研究論文の英文アブストラクトを作成することができるライティングの力をつけることを目標とする。		
【徳山高専学習・教育目標】	A2	【ＪＡＢＥＥ基準】	1(2)f
【評価法】	（TOEIC IP テストのスコア（100 点満点に換算したもの）+ 期末試験）÷ 2 × 60% ＋課題・提出物（卒業論文のアブスト等）・授業 40%		
【テキスト】	Writing Power ライティング・パワー改訂版　（大井、上村、佐野）　研究社		
【関連科目】	「専攻英語講読」（専攻科各専攻 1 年）、「工業英語 II」（本科機械電子工学科 5 年）、「英語講読」（本科情報電子工学科 5 年）		
【成績欄】	前期中間試験【　　】 前期末試験【　　】 前期成績【　　】 後期中間試験【　　】 後期末試験【　　】 学年末成績【　　】		